

平成 30 年度第 2 回岩手県医療審議会医療計画部会議事録

日時：平成 30 年 11 月 1 日（木）17：10～

場所：サンセール盛岡 2 階中ホール

〔出席者〕

別添出席者名簿のとおり

〔佐藤医療政策担当課長〕

皆様お揃いですので、ただいまから、委員改選後における第 2 回岩手県医療審議会医療計画部会を開催いたします。

本日は、委員 12 名中 10 名が御出席されており、「岩手県医療審議会部会設置運営要領」第 5 による定足数を満たしておりますので報告いたします。

それでは、はじめに野原技監から御挨拶申し上げます。

〔野原技監〕

委員の皆様方におかれましては、医療審議会に引き続きまして計画部会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

本日は、改選後の 1 回目ということでございますので、会長並びに会長職務代理者について互選いただくなど、審議をいただくこととしております。

ご案内のとおり、当計画部会につきましては、今年の 3 月に策定いたしました医療計画の進捗・管理、また、平成 28 年 3 月に策定をいたしました岩手県地域医療構想の県全体の取りまとめや調整などを、ここ 2 年間の主なミッションと考えております。

したがって、本日の議題といたしましても、前期の保健医療計画の最後の進捗管理について御報告させていただくと共に、今年の 3 月に策定いたしました保健医療計画をどのように進めていくのかについて、ご審議いただく予定としております。

また、地域医療構想調整会議でございます。先ほどの医療審議会の中でも事務局のから現在の状況について簡単にご報告させていただきました。国の方では、盛んに、地域医療構想を進めて、医療機関については役割分担と連携、また、病床については病棟ごとに機能を明確化して、2025 年の 75 歳以上の方々が増えていくことに向けた医療体制を構築していこうと進めております。一方、岩手県の場合、各地域、人口減少の度合いでありますとか、高齢化の進展の具合、また医療や介護資源が各地域において様々でございます。岩手県については、各地域の実情に応じて、地に足の着いた、2025 年に向けた現実的な議論をしっかりと進めてまいりたいと考えております。

委員の皆様方におかれましては、引き続き、建設的なご意見をいただきながらご協力いただければと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

〔佐藤医療政策担当課長〕

なお、出席者についてですが、先ほどの審議会の委員のほか、あとで説明する地域医療構想アドバイザーとして、遠藤アドバイザー、下沖アドバイザーにご出席していただいております。よろしくお願いいたします。

それでは議事に入ります。

議長は部会長が務めることとされておりますが、委員改選後、初の部会ですので、会長が決まるまでの間、便宜、事務局で進行させていただきます。

なお、本部会の設置及び運営につきましては、資料1に記載しておりますので、ご参照願います。

それでは、医療法施行令第5条の21の規定により、部会長及び部会長職務代理者を互選していただくことになります。

まず、互選の方法についてですが、医療審議会本会に倣い、指名推薦の方法により選出させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

「異議なし」の声

〔佐藤医療政策担当課長〕

それでは、指名推薦の方法を採らせていただきます。どなたかご推薦いただきたいと存じます。

〔鈴木委員〕

会長には滝田委員、会長職務代理者には佐藤委員を推薦いたします。

「異議なし」の声

〔佐藤医療政策担当課長〕

ご異議がないようですので、部会長は滝田委員に、部会長職務代理者は佐藤委員にそれぞれお願いいたします。

それでは、滝田部会長には部会長席にご移動いただきたいと思います。

滝田部会長、ご挨拶をお願いいたします。

〔滝田部会長〕

ただ今部会長を仰せ付けられました、岩手県医師会の滝田でございます。

本部会の内容については、先ほど、野原技監のほうより詳しく内容をご説明していただきましたので、あえて私からまた申すことはございませんけれども、先ほど申しましたこ

とを委員の皆様と意見を出し合って本県の地域医療のあるべき姿を形にしていきたいと思
いますので、今後ともよろしく願いいたします。

〔佐藤医療政策担当課長〕

ありがとうございました。

それでは、以降の議事の進行につきましては、滝田部会長をお願いいたします。よろし
くお願いいたします。

〔滝田部会長〕

それでは、次第に従いまして、議事を進めたいと思いますのでよろしくお願ひします。

議題の2について、事務局から説明をお願いします。

事務局から議題（2）について資料2により説明

〔滝田部会長〕

ありがとうございます。それでは、ただいまの説明を受けて質問や意見等、ありませ
んか。

ないようですので次に進みます。

では、議題の3について事務局から説明をお願いします。

事務局から議題（3）について資料3により説明

〔滝田部会長〕

ただいまの説明について質問や意見等、ありませんか。

〔佐藤委員〕

県の計画が6年間ということで、当初はこの第7次の結果、国の方から3年で見直しを
せよと話が出ていて、そのあと9月になって毎年評価をしろというのが出ているんですが、
今回の評価スケジュールを見ますと毎年評価をすることを前提に出しているということ
ですね。では、3年ごとの見直しの際には新たなスケジュールを加えていくのか、それとも
こういう積み上げでやっていくのか、そのあたりのお考えを教えてください。

〔佐藤医療政策担当課長〕

今時点でのイメージとしては、毎年評価をやっていって、3年後には今回の計画を作
ったときのように3年間の総括をしたうえで中間の見直しをして、計画に反映させていき
たいというふうに考えております。

〔滝田部会長〕

それでは、積み重ねで3年間ということですね。

〔佐藤医療政策担当課長〕

積み重ねもありますが、それを含めて3年間の総括として計画部会にかけて、ご審議いただこうかと、今時点では考えております。

〔滝田部会長〕

では、他にご質問やご意見はありませんか。なければ次に進みたいと思いますけれどもよろしいですか。

では、議題の4について事務局から説明をお願いします。

事務局から議題（4）について資料4により説明

〔滝田部会長〕

ありがとうございました。それでは、ただいまの説明についてご質問等、ございませんでしょうか。

〔伊藤専門委員〕

アドバイザーですけれども、これは静岡県の例から出てきたんでしょうか。小林先生だとか、浜松医大だとか、どうでしょう。

〔田高主査〕

先進例としては、静岡県の小林先生が活動されたことを参考としまして、各都道府県で活用にするようにということで行うものでございます。

〔滝田部会長〕

それでは、4のその他に移りますけれども、委員の先生方から何か質問や意見、補足がございましたらお願いします。また、事務局から何かありませんか。

〔佐藤担当課長〕

特にございません。

〔滝田部会長〕

それでは進进行を事務局にお返ししますので、よろしくをお願いします。

〔佐藤医療政策担当課長〕

本日は、滝田部会長はじめ委員の皆様、審議会から長い時間に渡り、ご審議大変ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして第2回岩手県医療審議会医療計画部会を終了いたします。

平成30年度第2回岩手県医療審議会医療計画部会【出席者名簿】

区 分	氏 名	所 属	役 職	備 考
委 員	梶 田 佐知子	岩手県地域婦人団体協議会	事務局長	
委 員	川 井 博 之	株式会社岩手日報社	常勤監査役	
委 員	坂 田 清 美	岩手医科大学医学部 衛生学公衆衛生学講座	教 授	欠席
委 員	佐 藤 保	一般社団法人岩手県歯科医師会	会 長	
委 員	鈴 木 浩 之	岩手県国民健康保険団体連合会	専務理事	
委 員	滝 田 研 司	一般社団法人岩手県医師会	副会長	
委 員	畑 澤 博 巳	一般社団法人岩手県薬剤師会	会 長	
委 員	本 間 博	一般社団法人岩手県医師会	常任理事	
委 員	松 本 光 一	全国健康保険協会岩手支部	支部長	
専門委員	磯 崎 一 太	洋野町国民健康保険種市病院	院 長	
専門委員	伊 藤 達 朗	岩手県立中部病院	院 長	
専門委員	伴 亨	日本精神病院協会岩手県支部	支部長	欠席

(区分ごとに五十音順)